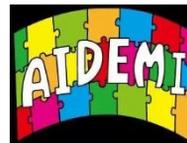


募集



掲示用資料



高校生同士の交流を日中関係改善のきっかけにしたい

福島・中国高校生友好交流事業「あいでみ」

福島県で高校生の社会課題解決プロジェクトを支援する一般社団法人Bridge for Fukushima(福島市、代表理事 伴場賢一)が主催となり、福島・中国の高校生が「両国の課題」について学び合う上海での4泊5日を両国の高校生同士で一から創り上げる取り組みです。

<プログラム概要>

- ・主催:(社)Bridge for Fukushima
- ・参加者: 福島県内の高校生
- ・活動場所:

【交流までの準備】Bridge for Fukushima事務所(福島市)

【上海渡航交流】2016年12月21日(水曜)~25日(日曜) 上海渡航による復旦大学附属高校高校生との交流(4泊5日)

・企画内容:

福島の高中生自らが主体となり、中国の高校生との交流を創り上げるプログラム。オンライン会議などを通じ中国側と交流内容を創り、12月に上海へ渡航する相互国訪問交流を行う。

●実施目的

福島県内高校生と上海市内高校生の友好相互交流事業です。福島と中国を高校生の草の根友好相互交流でつなぐことで日中関係の回復に寄与すると共に、**日中両国の課題**をテーマとしたディスカッション等を通じ相互理解を深め、その**解決策**をつくり、**実行**することを目的としています。

●実施背景

平成25年3月、「高校生同士の交流を日中関係改善のきっかけにしたい」との思いから、福島県立福島高等学校の一年生(当時)がキャリア教育の一環として日中高校生友好企画「福島にあいでみ」を企画し、復旦大学付属高校、上海市大同高校の教員及び生徒を福島に招いて交流事業(被災地復興状況視察、スキー交流、英語でのワークショップ)を行ったのが当事業のきっかけです。平成25年12月には、福島県上海事務所の協力のもと、福島県内の高校生13名が上海を訪問し、日中共通の社会課題(「日中の社会的企業」「日中の環境問題」)について議論し、交流を行いました。今回の上海訪問でも、復旦大学付属高校等、中国トップレベルの高校生との交流や海外での共同生活を行い、日中両国の高校生の成長と、友好交流関係づくりを目指します。



これまでの活動実績についてはこちら→ <http://bridgeforfukushima.org/koukouseip/aidemi>

活動の様子についてはこちら→ <https://www.facebook.com/fukushimaniaidemi>

本企画に関する問い合わせは、下記までお願いします。

(社)Bridge for Fukushima 加藤裕介 (電話:024-503-9069 メール:info@bridgeforfukushima.org)



■企画詳細

■スケジュール

・9月下旬～12月上旬 交流内容作成

- 中国側高校生とのオンラインミーティング等を通じた「事前交流会議」
- 交流時ディスカッションの準備(月1回程度、福島市で実施予定)

◆**交流:2016年12月21日(水曜)～25日(日曜) 中国渡航による上海市内高校生との交流(4泊5日)**

【第1日目】福島発 上海着

高校生同士の交流(訪問予定先:復旦大学付属高校) / 夕食会 / 宿泊(復旦大学付属高校寮予定)

【第2・3日目】中国の企業・団体等訪問

訪問先:日中の参加高校生が「事前交流会議」によりテーマ(医療・教育・福祉など)を設定し、決定する。

ワークショップ【日中共通の社会課題ディスカッション】

【第4日目】中国の高校授業体験 / 中国の家庭体験

【第5日目】上海発 福島着

・2017年2月 活動報告会(福島市で実施予定)

■応募資格

・福島県内在住の高校生であること※県外避難中の福島県民生徒は要相談

・交流活動内容を主体的に創造し、月1回程度の福島市で実施予定の準備会議に参加できること

※本取組では、昨年度参加者が今年度参加者をリードしつつ、中国の高校生と共に交流内容をつくりあげていきます。次年度への引き継ぎを考慮し、**新規メンバー選考の際は高校1年生を優先しますが、高校2年生の応募を妨げるものではありません。**

■申し込み方法

・参加希望者が別添様式「参加用選考様式」「参加承諾書」を記入、以下へ直接郵送願います。公欠届などが必要な場合や、外部での交流プログラム参加に学校の許可が必要な場合、**必ず自分が所属する学校内の担当教諭に手続き方法を確認の上、担当教諭の氏名・連絡先を書き添えた上で、ご応募ください。**別添様式はBridge for Fukushima webサイト(<http://bridgeforfukushima.org/koukouseip/aidemi>)からダウンロードし、ご記入ください。

郵送先:

〒960-8061 福島市五月町2-22 (社)Bridge for Fukushima「あいでみ」係 宛

締切:2016年10月6日(木曜) 必着

■参加に際しての注意事項

1:参加の範囲

・上海渡航(2016年12月21～25日)及び渡航前後の交流企画を高校生同士で創り上げる活動に参加できることが前提です。渡航に際して、旅行会社を通じ航空券等移動手配をし、渡航準備を行います。

2:費用負担

・**上海渡航費として、30,000円を徴収します。**

・福島市での活動に伴い、福島駅までの交通費を、居住地域により一部補助を行います。

浜通り:2,000円/1回 中通り:500円/1回 会津:1,500円/1回(毎回出席時に現金支給)

3:個人情報管理

・お預かりした氏名、住所、電話番号、e-mailアドレス等個人情報は、当企画の実施に関することのみで使用します。本人の許可なく第三者に公表することはありませんが、企画実施時には、氏名入り名札等を着用します。

4:取材等について

企画実施に際し、プレスリリース、新聞等メディア、facebook等のSNSに活動内容や写真が掲載されることがあります。ご了承の上、参加をお願いします。

本企画に関する問い合わせは、下記までお願いします。

(社)Bridge for Fukushima 加藤裕介 (電話:024-503-9069 メール:info@bridgeforfukushima.org)